

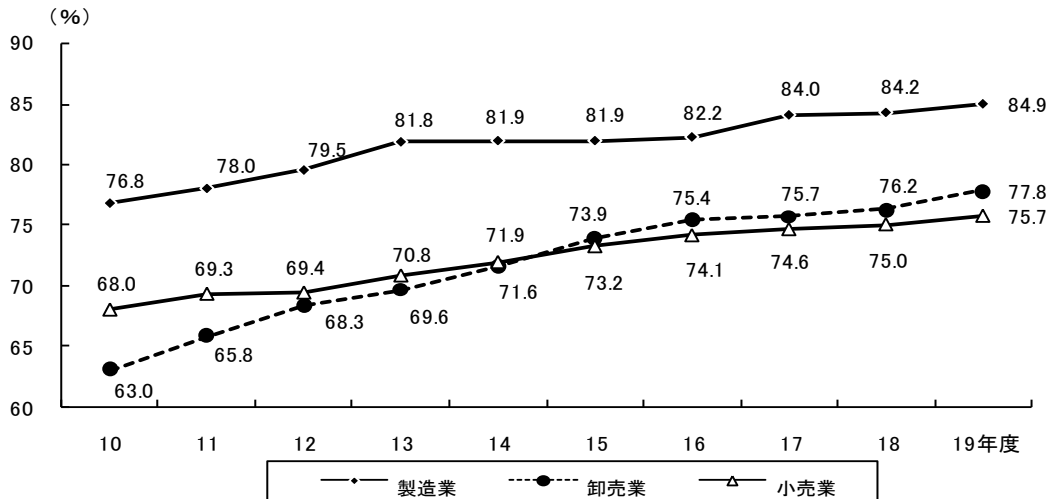
第3章 売上高にみる事業展開状況

1. 本業・兼業の状況

- ・売上高でみた本業比率は、製造企業が84.9%（前年度差0.7ポイント上昇）、卸売企業が77.8%（同 1.6ポイント上昇）、小売企業が75.7%（同0.7ポイント上昇）となり、本業に集約化傾向。
- ・製造企業の兼業比率をみると、本業以外の製造業が10.8%、卸売業が2.8%。
- ・卸売企業の兼業比率をみると、本業以外の卸売業が16.7%、製造業が2.8%。
- ・小売企業の兼業比率をみると、本業以外の小売業が15.3%、卸売業が3.0%。

（注）本業比率とは、日本標準産業分類中分類ベースで集計した主業種（本業）の売上高を総売上高で除した割合。
（本業比率＝主業種（本業）売上高／総売上高×100）。

第3-1図 主要産業別本業比率の推移



第3-1表 主要産業別本業比率と兼業比率

<製造業>

(%)

本業比率	兼業比率			
	本業以外の製造業	卸売業	小売業	その他
84.9	10.8	2.8	0.1	1.4

<卸売業>

(%)

本業比率	兼業比率			
	本業以外の卸売業	製造業	小売業	その他
77.8	16.7	2.8	1.0	1.7

<小売業>

(%)

本業比率	兼業比率			
	本業以外の小売業	製造業	卸売業	その他
75.7	15.3	0.2	3.0	5.8

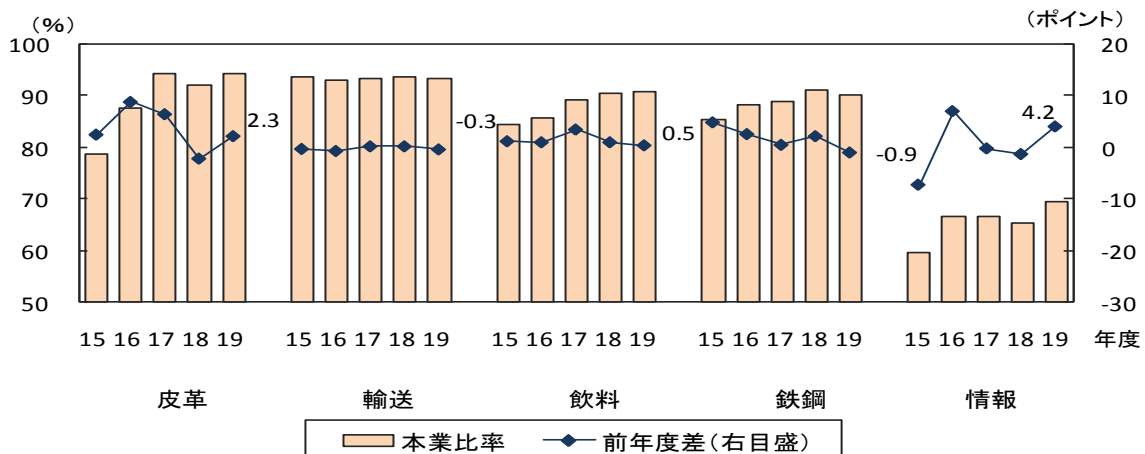
2. 製造企業の展開状況

- ・製造企業において本業比率が高い業種は、なめし革・同製品・毛皮製造業94.4%、輸送用機械器具製造業93.3%、飲料・たばこ・飼料製造業90.8%、鉄鋼業90.1%。
- ・本業比率を前年度差で見ると、情報通信機械器具製造業が4.2ポイント上昇、なめし革・同製品・毛皮製造業が2.3ポイント上昇。
- ・兼業比率をみると、卸売業分野では家具・装備品製造業が高い。

第3-2表 製造業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率					大分類ベースの本業比率(参考)
	本業比率(A)	本業以外の製造業(B)	卸売業	小売業	その他	製造業(A)+(B)
製造業	84.9	10.8	2.8	0.1	1.4	95.7
食料品製造業	86.8	6.3	5.1	0.7	1.1	93.1
飲料・たばこ・飼料製造業	90.8	2.6	6.0	0.2	0.4	93.4
繊維工業	73.3	22.9	2.4	0.1	1.3	96.2
木材・木製品製造業	87.1	5.7	4.3	0.9	2.0	92.8
家具・装備品製造業	80.3	5.6	9.7	0.3	4.1	85.9
パルプ・紙・紙加工品製造業	88.8	3.6	7.0	0.3	0.3	92.4
印刷・同関連業	88.0	8.5	2.7	0.2	0.6	96.5
化学工業	82.3	10.8	6.0	0.0	0.9	93.1
石油製品・石炭製品製造業	87.1	4.8	7.6	0.0	0.5	91.9
プラスチック製品製造業	85.2	10.5	3.9	0.1	0.3	95.7
ゴム製品製造業	80.3	11.2	6.8	0.2	1.5	91.5
なめし革・同製品・毛皮製造業	94.4	4.5	0.8	0.1	0.2	98.9
窯業・土石製品製造業	81.1	8.0	4.2	0.2	6.5	89.1
鉄鋼業	90.1	8.1	1.0	0.0	0.8	98.2
非鉄金属製造業	81.4	13.4	4.4	0.0	0.8	94.8
金属製品製造業	84.4	9.6	2.2	0.1	3.7	94.0
はん用機械器具製造業	69.2	27.2	1.0	0.0	2.6	96.4
生産用機械器具製造業	85.9	9.9	1.2	0.1	2.9	95.8
業務用機械器具製造業	85.8	11.4	1.0	0.0	1.8	97.2
電子部品・デバイス・電子回路製造業	89.0	8.0	2.6	0.0	0.4	97.0
電気機械器具製造業	80.8	16.8	1.3	0.1	1.0	97.6
情報通信機械器具製造業	69.5	26.8	0.1	0.0	3.6	96.3
輸送用機械器具製造業	93.3	5.2	1.0	0.0	0.5	98.5
その他の製造業	85.7	9.7	1.3	0.3	3.0	95.4

第3-2図 製造業の主要業種別本業比率の推移



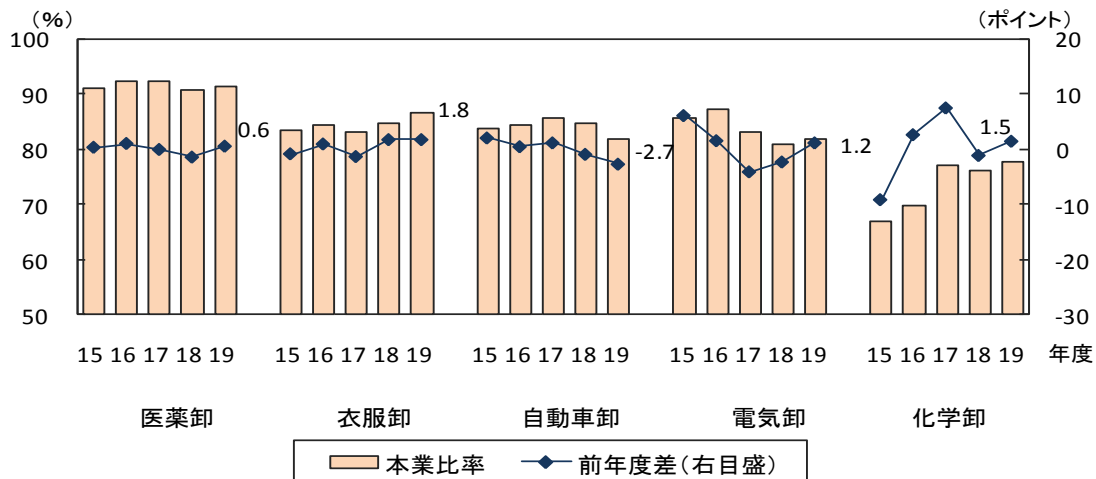
3. 卸売企業の展開状況

- ・卸売企業において本業比率が高い業種は、医薬品・化粧品等卸売業91.5%、非鉄金属卸売業89.3%、農畜産物・水産物卸売業88.4%。
- ・本業比率を前年度差でみると、衣服・身の回り品卸売業が1.8ポイント上昇、化学製品卸売業が1.5ポイント上昇。
- ・兼業比率をみると、製造業分野では電気機械器具卸売業が高い。

第3-3表 卸売業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率					大分類ベースの本業比率(参考)
	本業比率 (A)	本業以外の 卸売業(B)	製造業	小売業	その他	卸売業 (A)+(B)
卸売業	77.8	16.7	2.8	1.0	1.7	94.5
繊維品卸売業	79.4	18.1	1.4	0.3	0.8	97.5
衣服・身の回り品卸売業	86.6	8.1	1.1	3.4	0.8	94.7
農畜産物・水産物卸売業	88.4	5.3	4.5	0.5	1.3	93.7
食料・飲料卸売業	87.8	7.2	1.8	2.5	0.7	95.0
建築材料卸売業	77.9	8.3	2.8	0.6	10.4	86.2
化学製品卸売業	77.6	15.9	4.7	0.2	1.6	93.5
石油・鉱物卸売業	66.5	31.4	0.8	0.8	0.5	97.9
鉄鋼製品卸売業	74.6	23.9	0.8	0.1	0.6	98.5
非鉄金属卸売業	89.3	6.2	4.0	0.0	0.5	95.5
再生資源卸売業	72.2	21.5	2.3	0.1	3.9	93.7
産業機械器具卸売業	79.0	12.1	3.0	1.4	4.5	91.1
自動車卸売業	82.0	9.2	1.6	3.1	4.1	91.2
電気機械器具卸売業	82.0	3.5	10.3	1.1	3.1	85.5
その他の機械器具卸売業	84.5	9.9	1.1	1.4	3.1	94.4
家具・建具・じゅう器等卸売業	80.6	12.7	2.9	1.1	2.7	93.3
医薬品・化粧品等卸売業	91.5	6.8	1.1	0.2	0.4	98.3
紙、紙製品卸売業	81.4	13.8	2.3	0.8	1.7	95.2
その他の卸売業	70.9	26.0	1.4	0.5	1.2	96.9

第3-3図 卸売業の主要業種別本業比率の推移



4. 小売企業の展開状況

- ・小売企業において本業比率が高い業種は、無店舗小売業89.4%、機械器具小売業83.4%、医薬品・化粧品小売業80.2%。
- ・本業比率を前年度差で見ると、医薬品・化粧品小売業が2.7ポイント上昇、織物・衣服・身の回り品小売業が1.4ポイント上昇。
- ・兼業比率をみると、卸売業分野では燃料小売業が高い。

第3-4表 小売業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率					大分類ベースの本業比率(参考)
	本業比率 (A)	本業以外の 小売業(B)	製造業	卸売業	その他	小売業 (A)+(B)
小売業	75.7	15.3	0.2	3.0	5.8	91.0
織物・衣服・身の回り品小売業	69.7	26.6	0.1	1.4	2.2	96.3
飲食品小売業	73.6	21.6	0.1	1.5	3.2	95.2
自動車・自転車小売業	77.8	1.0	0.3	2.5	18.4	78.8
機械器具小売業	83.4	8.1	0.1	2.4	6.0	91.5
家具・建具・じゅう器小売業	75.4	17.9	0.1	1.7	4.9	93.3
医薬品・化粧品小売業	80.2	16.0	0.1	2.3	1.4	96.2
燃料小売業	74.8	4.5	0.2	14.4	6.1	79.3
その他の小売業	79.0	13.3	0.3	3.5	3.9	92.3
無店舗小売業	89.4	6.8	-	2.3	1.5	96.2

第3-4図 小売業の主要業種別本業比率の推移

